



校長だより

# 日中丸



第 26 号  
R2. 1. 10

日間賀中学校長  
鈴木 康弘

※イラストは、本校生徒 宮地志奈さん が作成

## あけましておめでとうございます。

新しい年を迎えました。保護者の皆様、本年もどうぞよろしくお願いたします。

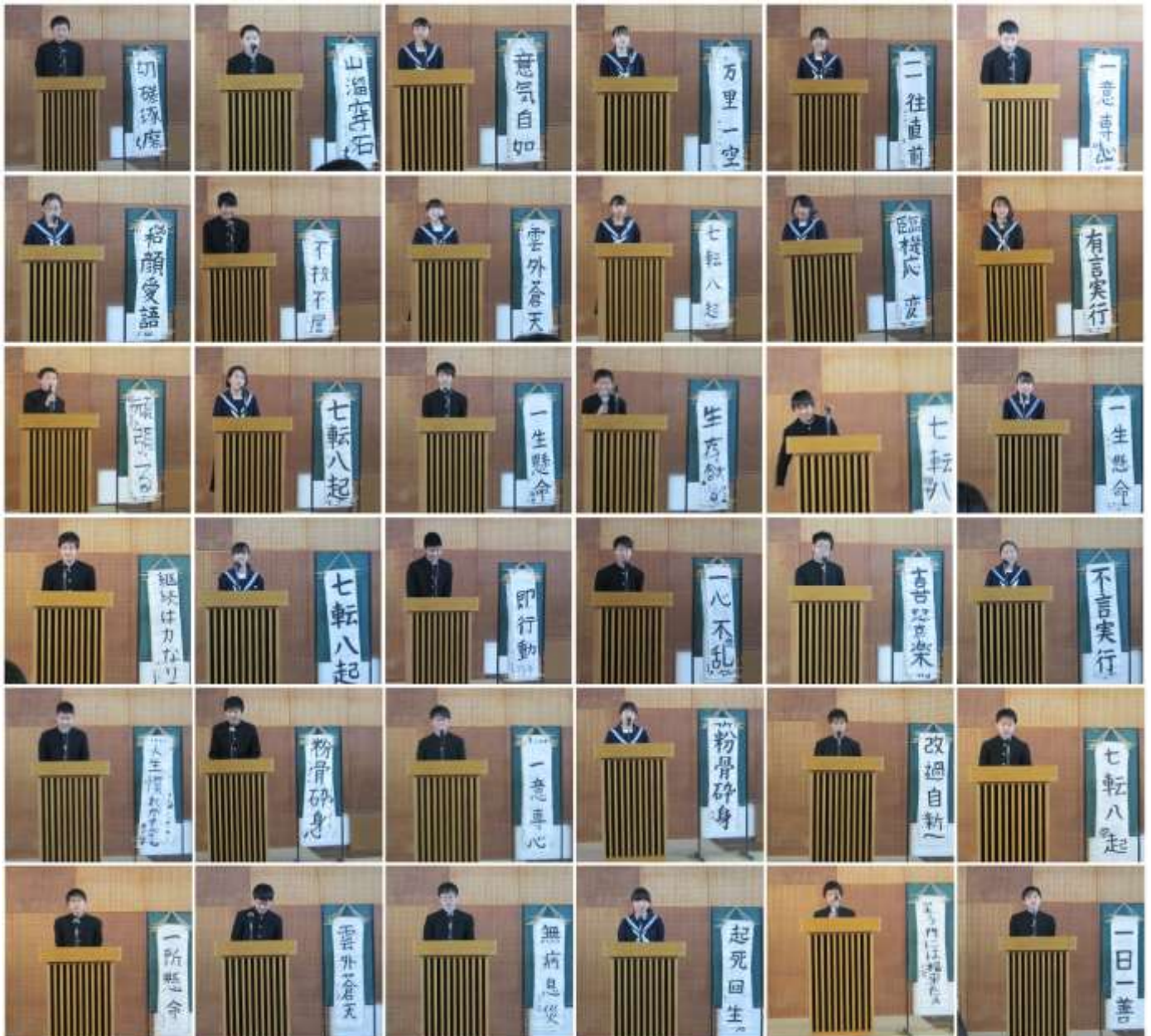
3 学期はまとめの学期であり、次の年度の準備のための学期でもあります。どの学年にとっても大切な期間となります。一人一人がそれぞれの立場で自覚と目標をもってがんばり、充実したものにしたいと思ひます。

## 新年に誓う会 1.8(火)

新年に誓う会が行われました。今年1年、がんばりたいことや意識していきたいことを毛筆で書き、それぞれの想いを発表しました。一人一人の想いは違いますが、がんばって実践してよい1年にしたいという想いが伝わってきました。

当日は、国語係が司会・進行を行いました。スムーズな進行で、実に頼もしいものでした。

また、多くの保護者にも参観していただきました。ありがとうございました。今後、一人一人の誓いや決意を見守っていただきますようお願いします。





### 令和元年度 3学期始業式 校長の話

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

新しい年の始まりということですが、この3学期は年度では終わりの学期ということなので、3学期は特別な学期といえます。「0学期」と言われることもあります。つまり、来年度に向けての準備の学期でもあるのです。ぜひ充実したものにしてほしいものです。

ところで、冬休みについてですが、皆さんはどのような休みだったでしょうか。勉強はもちろん、家のお手伝いや家族とのふれあいはしっかりできましたか。また、これをやると決めたことを、毎日続けることができましたか。今一度、冬休みの生活を振り返ってみてください。

さて、年の初めにあたり、ひとつ言葉を紹介します。「日々是好日（にちにちこれこうじつ）」という言葉です。これは、自分自身の心と向き合う「禅」の言葉です。言葉どおりに言うと「昨日も、今日も、そして明日も、毎日いい日だ」ということになりませんが、結果的にいい日だったと考えるのではなく、毎日を「今日ほどいい一日はない」と捉える心がけについて述べられている言葉だそうです。この先、君たちはたくさんの経験をするとします。よい思いもするでしょう。いやな思いもするでしょう。しかし、日々さまざまなことがあっても、「今日ほどいい一日はない」とその日一日を愛おしく思うことが大切です。さまざまな課題に向き合ったときに、「いい勉強になった」「一つ知恵がついて賢くなった」と前向きに捉え、その結果、「今日ほどいい一日はない」と考えることができると、毎日が楽しくなると思います。

もし、悩んだり困ったりしたことがあったら、「日々是好日（にちにちこれこうじつ）」という言葉思い出してみてください。

3学期も君たちのたくさんの笑顔に出会えることを楽しみにしています。

